

# 競技注意事項

## 1 規則について

本大会は2009年日本陸上競技連盟規則と本大会要項によって実施する。

## 2 競技場使用上の注意

- (1) 競技者の出入口は北門入場口とする。競技者は必ず出入口で受付をすること。
- (2) 更衣室はA=混成競技女子、B=混成競技男子、C・D=他種目男子、E・F=他種目女子とする。貴重品は各自で管理すること。
- (3) 本競技場は全天候舗装のため、スパイクについては競技規則第143条を参照のこと。
- (4) 練習は国立競技場ランプ下の直走路ならびに砂場を利用すること。なお、投てき競技の練習は、競技開始前に競技役員の指示に従って行うこと。ハンマー投については日本大学陸上競技場（日大グランド）で行う。
- (5) レーンを使用する競技では、競走者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も自分の割り当てられたレーンを走ること。
- (6) トラック競技のフィニッシュライン通過後は、南門横の競技者入退場口を出てからスパイクを脱いで、スタンド下回廊を通って更衣室に戻る。スタンド下の中央廊下を通るときは必ずスパイクを脱ぐこと（借りたスリッパは医務室前の備え付けの箱に返却すること）。200m、1500m、5000mでは、フィニッシュライン通過後第1曲走路出口付近の階段を降り、ダッグアウトに入り更衣室に戻る。
- (7) リレー競走で使用するマークは主催者で用意する。使用したマークは、使用後各チームの前走者が必ず取り除くこと。
- (8) 投てき競技で使用するマークは主催者で用意する。

## 3 競技者招集について

- (1) 招集場所は北門（マラソングート）付近に設ける。
- (2) 各種目の招集の時刻は下記の通りとする。なお下記招集時刻は競技日程を基準とする。

組	トラック					フィールド		
	100m、200m、 400m、100mH、 110mH、400mH	800m 1500m	3000m 5000m	10000m	3000mSC 4×100mR 4×400mR	棒高跳	砲丸投	その他
1（準決勝、 決勝を含む）	競技開始（以下同じ） 20分前	20分前	20分前	20分前	20分前	女 60分前 男 90分前	30分前	40分前
2	20分前	10分前	5分前					
3～4	20分前							
5～6	10分前							
7～8	0分							
9～10	10分後							

\*上記招集時刻はタイムテーブルを基準とする。

- (3) 招集時刻に他の種目に出場等の理由がある場合はこの限りではない。この場合は必ず競技者係主任に申し出なければならない。

- (4) リレーのオーダー用紙は招集時刻の1時間前までに招集所に提出する。オーダー用紙は招集所に準備してある。
- (5) 競技場への入場、退場は全て競技役員の指示により行う。

#### 4 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは主催者が用意する。胸と背部用に2枚配布する。写真判定用の腰ナンバーカード1枚は競技開始前に貸与する。
- (2) ナンバーカードはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定すること（走高跳、棒高跳競技者は胸または背部どちらかでよい）。
- (3)トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバーカードをパンツの右側の上部、やや後ろにつける。リレー競技の場合はアンカーだけ腰ナンバーカードを使用すればよい。なお腰ナンバーカードは競技終了の都度役員に返却する。
- (4) 主催者から配布されたナンバーカードは競技終了後必ず受付に返却すること。

#### 5 参加資格について

他道府県陸上競技協会登録競技者はオープン参加とし、トラック競技は第1ラウンドのみ、距離を競うフィールド競技は3回の試技とする。記録は公認の対象となる。

#### 6 トラック競技の組み合わせとレーン順及びフィールド競技の試技順、その他競技について

- (1) トラック競技の予選、予選のない決勝のレーン順、及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。
- (2) 予選のあるトラック競技の準決勝・決勝の組合せ及びレーン順は、召集場の掲示板に発表する。
- (3) レーンを使用するトラック競技は棄権者があってもそのレーンはずめない。
- (4) 小学生の競技でのスタートにおける失格については全国大会に準ずる（同一人が2回不正出発した場合は失格とする。ただし競技には参加させ記録は参考記録とする。）。また小学生のスタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
- (5) 中学男子3000m、中学女子1500mはタイムレースで順位を決定する。
- (6) 男子5000m、中学男子3000mはグループスタートとする。
- (7) 男女10000mは男女混合レースとする。
- (8) タイムにより次のラウンドに進む競技者を決定する際に、同記録がありレーン数が不足するときは、写真判定主任が同記録者の写真を拡大して次のラウンドの出場者を決める。それでも決まらないときには抽選とする。  
(競技規則167条)

#### 7 走高跳、棒高跳のバーの上げ方について（天候等の状況により変更することもある）

種目	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
男子走高跳決勝	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.88	1.91	1.94	1.97	2.00	2.03
男子棒高跳決勝	2.90 4.00	3.00	3.10	3.20	3.30	3.40	以降 5.00 までは 10 cm 刻みとする				
女子走高跳決勝	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.58	1.61	1.64	1.67	1.70	1.73
女子棒高跳決勝	2.30 3.00	2.40	2.50	2.60	2.70	2.80	以降 3.50 までは 10 cm 刻みとする				

上記以後の高さについては、競技者が最後の一人になり優勝が決まるまでは、走高跳は3cm、棒高跳は5cm刻みとする。  
第1位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳は5cmとする。

## 8 三段跳における踏切板の設置について

男子=12m00 女子=9m00

## 9 混成競技について

- (1) 招集は第1日及び第2日の最初の種目の競技開始30分前に完了する。以後種目毎の招集は行わない。競技者は次の種目からは混成控室に集合して審判員の指示を受ける。混成控室は正面スタンド下の更衣室前とする。
- (2) 最終種目の組合せは、競技規則第200条⑧による。
- (3) 跳躍競技のバーの上げ方は次の通りとする。

		練習	1	2	3	4	5	6	7	
十種	走高跳	1.55 1.80	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.88	以降3cm刻み
	棒高跳	2.80 3.80	3.00	3.20	3.40	3.60	3.80	4.00	4.10	以降10cm刻み
七種走高跳		1.30 1.55	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.58	1.61	以降3cm刻み

## 10 ハンマー投について

ハンマー投の競技会場は日本大学陸上競技場（日大グランド）とする。入賞者の表彰は国立競技場で行う。

## 11 用器具について

競技で使用する用器具は全て主催者が準備したものを使用しなければならない。ただし、持込みの「やり」は、競技開始1時間前までに用器具庫において公式計測員の検査を受ける。合格した「やり」は大会総務が一括借上げ、全員が使用できるものとする。

## 12 棄権について

- (1) 当日やむを得ない理由（けが、病気等）で棄権をする場合は、棄権届に記入の上、招集所審判長の承認を受け競技者係に提出する。
- (2) 無断で棄権した場合は、当該競技者に対し東京陸協主催の以後の競技会への出場を認めないことがあるので留意されたい。

## 13 表彰について

- (1) 各種目の優勝者には選手権章と賞状、第2位と第3位にはメダルと賞状を表彰式にて授与するので、競技終了後すみやかに本部表彰席に集合すること。なお第4位から第8位までの入賞者には賞状を授与するので必ず本部（表彰係）で受領すること。
- (2) 中学生の部と招待競技の部は第1位～第8位に賞状と賞品を授与する。競技終了後表彰席に集合すること。

## 14 商品名のついた衣類やバッグ類等について

競技場に商品名のついた衣類やバッグ類等を持ち込む場合、以下の規定を守ること。

- ・ 上半身の衣類（トレーニングウェア・Tシャツ・ウインドブレーカー等）  
高さ4cm以内、ロゴ全体では高さ5cm以内、面積40cm<sup>2</sup>以内の長方形で1箇所。
- ・ 上半身の衣類（ランニングシャツ・レースウェア）  
高さ4cm以内、ロゴ全体では高さ5cm以内、面積30cm<sup>2</sup>以内の長方形で1箇所。
- ・ 下半身の衣類・ ・ ・ ・ ・ 高さ4cm以内、面積20cm<sup>2</sup>で1箇所。  
バッグ・ ・ ・ ・ ・ 面積25cm<sup>2</sup>以内で2箇所まで。

競技役員に指摘された場合は、その指示に従うこと。詳細は、「競技会における広告および展示物に関する規定」

3. 1. 6 (バッグ/公式バッグ) 並びに4. 1 (競技者の衣類) を参照のこと。

## 15 第93回日本陸上競技選手権大会参加資格について

- (1) (社) 東京陸上競技協会登録者で第72回東京陸上競技選手権大会(本年度)の優勝者(チーム)。
- (2) (社) 東京陸上競技協会登録者で第72回東京陸上競技選手権大会において第2位、第3位の入賞者のうち  
(財) 日本陸上競技連盟の大会要項に記載の期日までに同連盟が定める参加標準記録Bに到達した者(チーム)。  
詳細については(財) 日本陸上競技連盟のホームページを参照のこと。

## 16 その他

- (1) 競技中の事故については、主催者で応急処置をするが以後の責任は負わないので注意すること。
- (2) 盗難などの防止のため、更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かず各自が責任持って管理すること。
- (3) 競歩種目(男子20km、女子10km)については2010年1月1日に開催される「元旦競歩」において実施する。
- (4) 記録証は1部300円で発行する。希望者は小会議室・庶務係まで申し出る。



第72回東京陸上競技選手権大会の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。  
競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用ください。